



小売業における低利益設定という新しい選択

令和6年8月28日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

生産と直売という新しい現実、デジタル社会におけるインターネットやITシステムにおいて実現できるものである。これらは小売業を通さない低価格における製品の販売を実現できるものである。

また小売業における利益性を排除した製品提供は、既存小売システムを完全に崩壊させるものである。

これらがITシステムの構築における可能であるから、既存産業体系の崩壊を有する今日、新しい未来における現実として準備すべきである。

これらは新しい時代における社会とシステムの効率性とコスト性が飛躍的に変化することなのである。

これらは既存現実においてこれらを垣間見ることはできるものであり、これらが生活と社会の革命的な変化を今日有することは理解すべきである。

これらは新たな分野への資本の移動を与え、自由経済システムにおける生き物の様に変化する経済が、自己のシフトを有するのである。

これらは新たな起業家たちの現実であり、これらが全く異なる現実の創造を行なっているのである。

これらは資本の移動が存在し、新しい現実とともに変化という現実を行っているのである。

これらは今日のビジネスの高揚であり、それらが変化という新しい時代への転換なのである。

これら新しい社会への転換は、デジタル化とともに、新しい社会システムとコスト効率性、また効率性における変化を現実へ与え、それらが新しい社会システムや生活サイクルの創造を行なっているのである。